



## 第9回目のテーマは、“解熱鎮痛薬”についての紹介です。

### 解熱鎮痛薬ってなあに

解熱鎮痛薬とは非ステロイド性抗炎症薬(NSAIDs:Non-Steroidal Anti-Inflammatory Drugs:以下NSAIDs)と、その他の抗炎症作用、鎮痛作用、解熱作用を有する薬剤の総称です。一般的に「痛み止め」「熱さまし」と言われています。日常生活の中で最もよく使われている薬の一つです。

解熱鎮痛薬には内服薬、坐薬、塗り薬、湿布、エアゾールなど、いろいろな剤形があります。

### 解熱鎮痛薬の歴史

1829年初頭に、鎮痛効果があるとして民間療法で用いられていたヤナギの樹皮から初めてサリチル酸が分離され、ヤナギの学名「Salix Alba」にちなんで「サリチル酸(salicylic acid)」と名付けられました。1870年代からサリチル酸は抗炎症剤として用いられ始めましたが、同時に副作用として胃腸障害があったので、服用した患者さんはみな強い胃痛に悩まされました。父親がその胃痛に悩まされていたドイツ人の研究

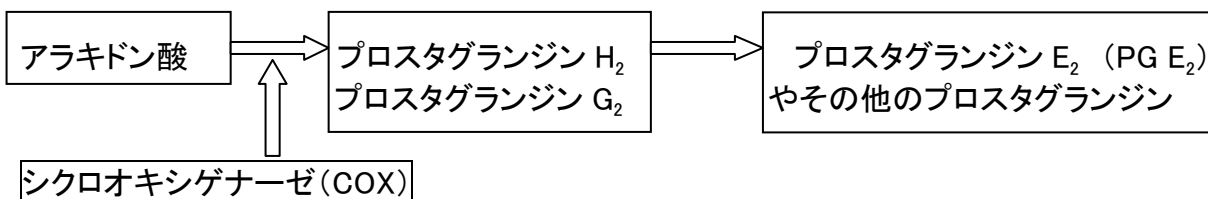


Copyright © Bayer AG 2008

者が関節の炎症を抑えて痛みを除いた上に、胃腸障害の副作用がサリチル酸に比べはるかに弱い「アセチルサリチル酸」を化学的に純粋かつ安定した形で合成することに成功しました。アセチルの「ア」+「スピル酸」(サリチル酸の別名)から「アスピリン」と名付けられました。アスピリン当時としてはまさに画期的なものでした。

### どうして熱や痛みを効くの？

NSAIDs は一般的にプロスタグランジン合成を阻害することで熱を下げたり、炎症を鎮めたりします。



プロスタグランジンには様々な体内での作用がありますが、炎症や痛み、発熱の原因物質の一つであると考えられています。そのプロスタグランジンの原料はアラキドン酸で、アラキドン酸からプロスタグランジンに変わるときにシクロオキシゲナーゼ(COX)という酵素が必要となります。

**NSAIDs は、この COX を阻害しプロスタグランジンの合成を抑制するわけです。**

COX には2つのサブタイプがあり COX-1 と COX-2 に分けられます。COX-1 は消化管・腎臓などに常在して臓器機能を保つ働きをしており、COX-2 は臨時に作り出され、炎症の過程に関与しています。そのため COX-2 をより強く阻害する薬の方が胃粘膜障害などの副作用は少なくなります。

また、こうした胃腸障害を少なくするような“プロドラッグ”(生体内で代謝されることで、初めて効果を示すようにした薬)といわれる薬が多くなってきています。



## 解熱鎮痛薬の種類

分類	代表的薬剤	ピリン系/非ピリン系	主な特徴、副作用、注意点など
サリチル酸系	アスピリン	非ピリン系	アスピリンは胃腸障害がおきやすい。
プロピオン酸系	ロキソニン	非ピリン系	強力な鎮痛作用の薬剤が多い。一部の抗菌薬と併用注意。
酢酸系	ボルタレン インドメタシン	非ピリン系	即効性の高いボルタレン坐薬や湿布でお馴染みのインドメタシンなどがある。
オキシカム系	フルカム	非ピリン系	1日1回の服用でよい薬剤がある。
塩基性	ソランタール	非ピリン系	COXを阻害しない。鎮痛作用は比較的弱い。
ピラゾロン系	スルピリン	ピリン系	厳密に言えばNSAIDsではない。解熱鎮痛作用はあるが消炎作用はない。
アニリン系	アセアミノフェン	非ピリン系	厳密に言えばNSAIDsではない。解熱鎮痛作用はあるが消炎作用はない。小児・妊婦によく用いられる。
総合感冒薬	PL 顆粒	薬剤によって異なる	NSAIDsの他に抗ヒスタミン薬やカフェインが含まれている。ピリン系薬剤を含む薬剤がある。

※アスピリンはピリン系ではありません。ピリン系は過敏症に注意。



## 患者さんからのよくある質問について紹介します！

### Q1: 解熱鎮痛薬はいつから使用しますか？

痛みがあるときに使用します。リウマチのように毎日使用する場合や、痛みがあるときだけ頓用的に使用することがあります。

### Q2: 使用間隔をどのくらい開けたらよいですか？

薬袋に記載された服用方法をよくご確認ください。

一般的に頓用で使用された薬は少なくとも6時間程度あけた方がいいでしょう。

### Q3: 眠くありませんか？

一般的にNSAIDs自体は眠くなる可能性はとても低いです。

総合感冒薬には抗ヒスタミン薬やアセチル尿素類などの眠くなりやすい成分が含まれているものがあり、眠くなることがあります。

### Q4: 空腹時に薬をのんでいいですか？

解熱鎮痛薬は胃腸障害を起こす可能性があり、空腹時に服用するのはお勧めできません。

しかし、空腹時(または何も食べられないとき)に服用しなければいけない場合もあり、その時は服用回数を最小限にとどめるようにした方がいいでしょう。また一緒に胃薬を飲むことをおすすめします。

### Q5: 使用時に特に気をつけなければいけない場合がありますか？

- ・インフルエンザにかかったとき、またはかかっているか不明なとき
- ・妊娠時や授乳時
- ・過去にアレルギーやアスピリン喘息を起こしたことがある方



## <参考文献・サイト> 書店

ASPIRINJapan.com: <http://www.bayer.co.jp/byl/cc/aspirin/index.html>

今日の治療薬2008 南江堂

グッドアンドギルマン薬理書 廣川書店

※ がんによる痛みは鎮痛薬の使い方が異なります。今回は一般的な解熱・鎮痛をテーマにしております。ご了承ください。

次回は、「医療用医薬品と市販薬について」のテーマで、2008年12月発行予定です。